

## E12.0 SP3 P2 修正内容

### [ SP3 P1 修正内容 (SP3 P2 に含む) ]

#### 電 極

- ・ 電極ホルダーを読み込むと、フィーチャの関連付けが切れてしまう問題を修正。

### [ SP3 P2 修正内容 ]

#### 全 般

- ・ 32 ビット版のインストールで、**Program** フォルダおよび **Data** フォルダに空のディレクトリが作成される問題 (SP3 P1 のインストーラー不具合) を修正。

#### CAD

- ・ 小数点記号としてカンマを使用していると、スケッチ寸法が丸められる場合がある問題を修正。

#### NC

- ・ 荒取り加工で、ホルダー干渉チェックの安全距離が大きくなり、ストックを多く削り残してしまう場合がある問題を修正。
- ・ 荒取り加工で、ツールパスが計算されない場合がある問題を修正。
- ・ 面加工で、一部の面が正しく近似されず、ツールパスが食い込む場合がある問題を修正。
- ・ 面加工でツールパスが計算されない場合がある問題を修正。
- ・ クリーンアップで、幾つかの領域でツールパスが作成されない場合がある問題を修正。
- ・ クリーンアップで、一部の面が正しく近似されず、ツールパスが食い込む場合がある問題を修正。
- ・ クリーンアップで、残りストック更新が切り替えできない場合がある問題を修正。
- ・ 自動ドリルで、ネジ切り加工の接続動作が正しく計算されない場合がある問題を修正。
- ・ 自動ドリルで、ドリルタイプ「穴あけ」の時に工具を置き換えると、すべてのオプション (シフト、ドウェル、ペックなど) が有効化される場合がある問題を修正。
- ・ 残りストックが正しく表示されない場合がある問題を修正。
- ・ 形状工具を作成中にシステムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ NC レポートで、座標値が正しく出力されない場合がある問題を修正。
- ・ スタンドアロンシミュレーションが強制終了する場合がある問題を修正。
- ・ マシンシミュレータで、工具交換後に余分な動作が出力される場合がある問題を修正。
- ・ マシンシミュレータで、パーツ要素がシミュレーションに転送されない場合がある問題を修正。
- ・ マシンシミュレータで、**RTCP** (工具先端点制御) の接続動作が正しくシミュレーションされない場合がある問題を修正。

#### データインターフェイス

- ・ Parasolid 書出しで、NX の以前のバージョンで読込めない場合がある問題を修正。

#### 製 図

- ・ ビューが正しく表示されない場合がある問題を修正。
- ・ 図面が正しく読込まれない場合 (要素の欠落、ビュー反転など) がある問題を修正。

#### 電 極

- ・ 電極ツリーから要素選択できるように修正。(ホルダ、ベース、電極放電面などをマウスの右ボタンでクリックすると、「要素選択」メニューが表示されます。)